



ほら
あそこで諏訪子と
飲み比べをしたわね

あそこは早苗が花飾りを
作ってくれた広場

あの坂であんたよく昼寝しては
干からびてたわねえ

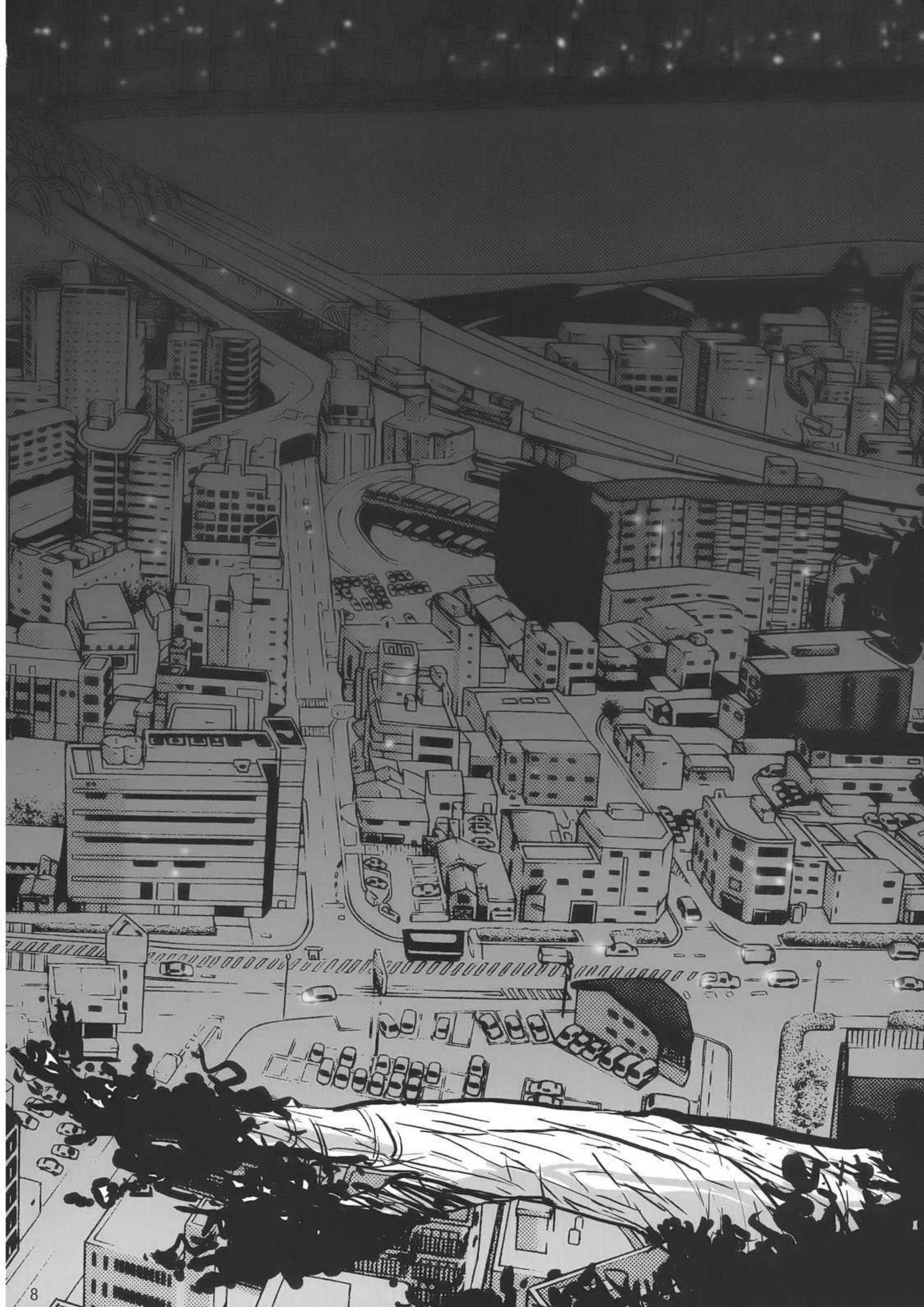
ああ：
もう何もかも
埋まってしまったけれど











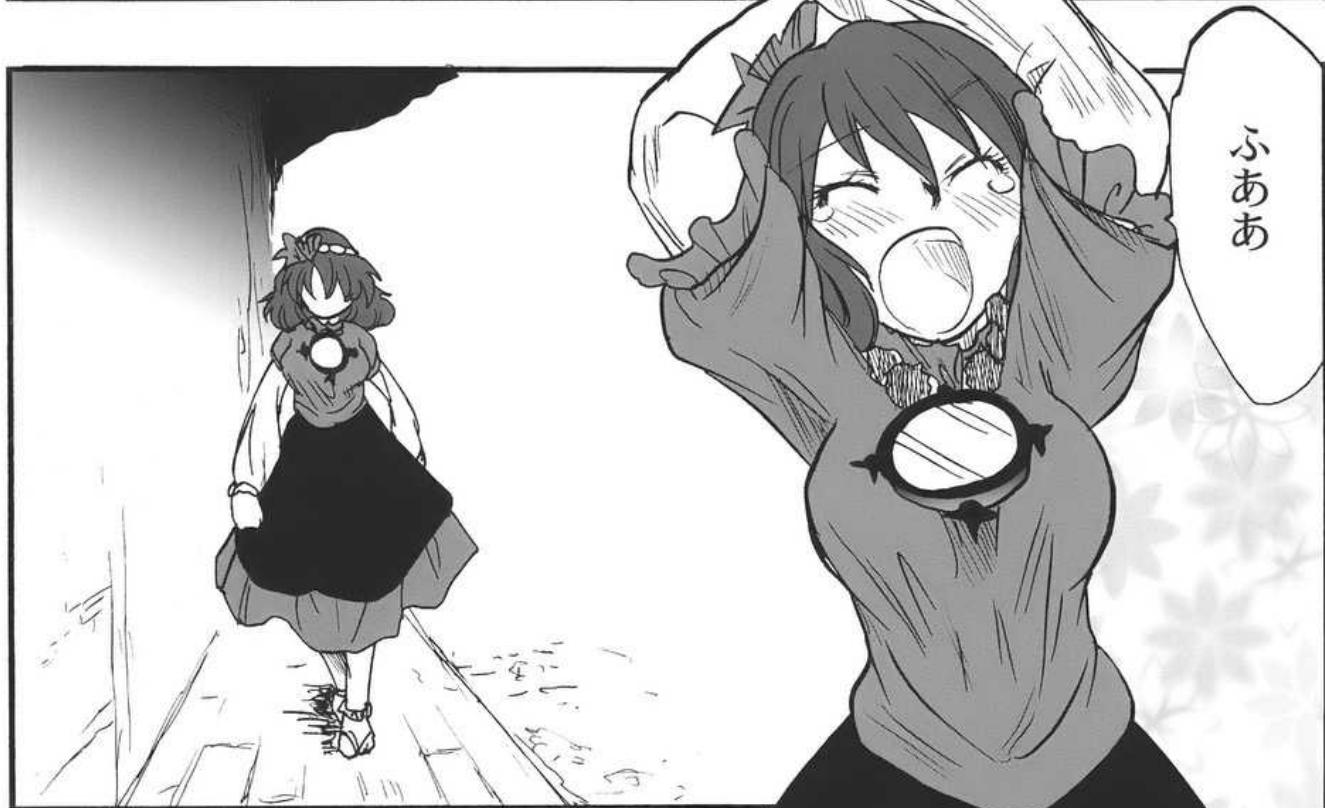


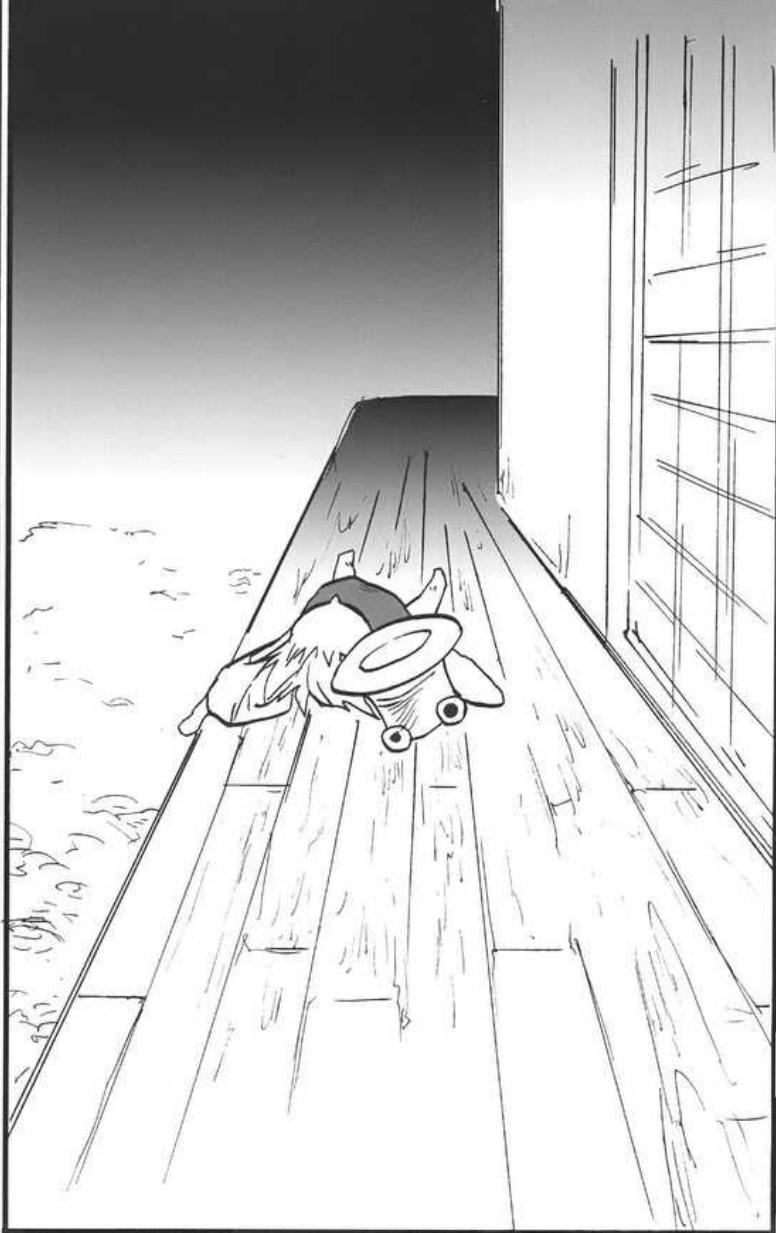
その夜

町一番を記録する突風が吹いた
人々はなぜか寂しさを覚えたが

すぐに忘れた

数ヶ月前







守矢の風祝
早苗

只今参りました



いいえ
これも風祝の役目

毎日
来てくれて
ありがとうねえ

あ?
ああ
お帰り早苗

神奈子様?



この役目にも
もうすぐ開放
されるだろう

え：

どういう…

神社も人々から
忘れされ
つつあり
信仰もほぼ
地に落ちて いる

信仰は私たちの
力となる
それが無くなると
いう事は――

すでに私よりも
信仰がない諏訪子は
もう力も無くなり
このところ眠っている
ばかり

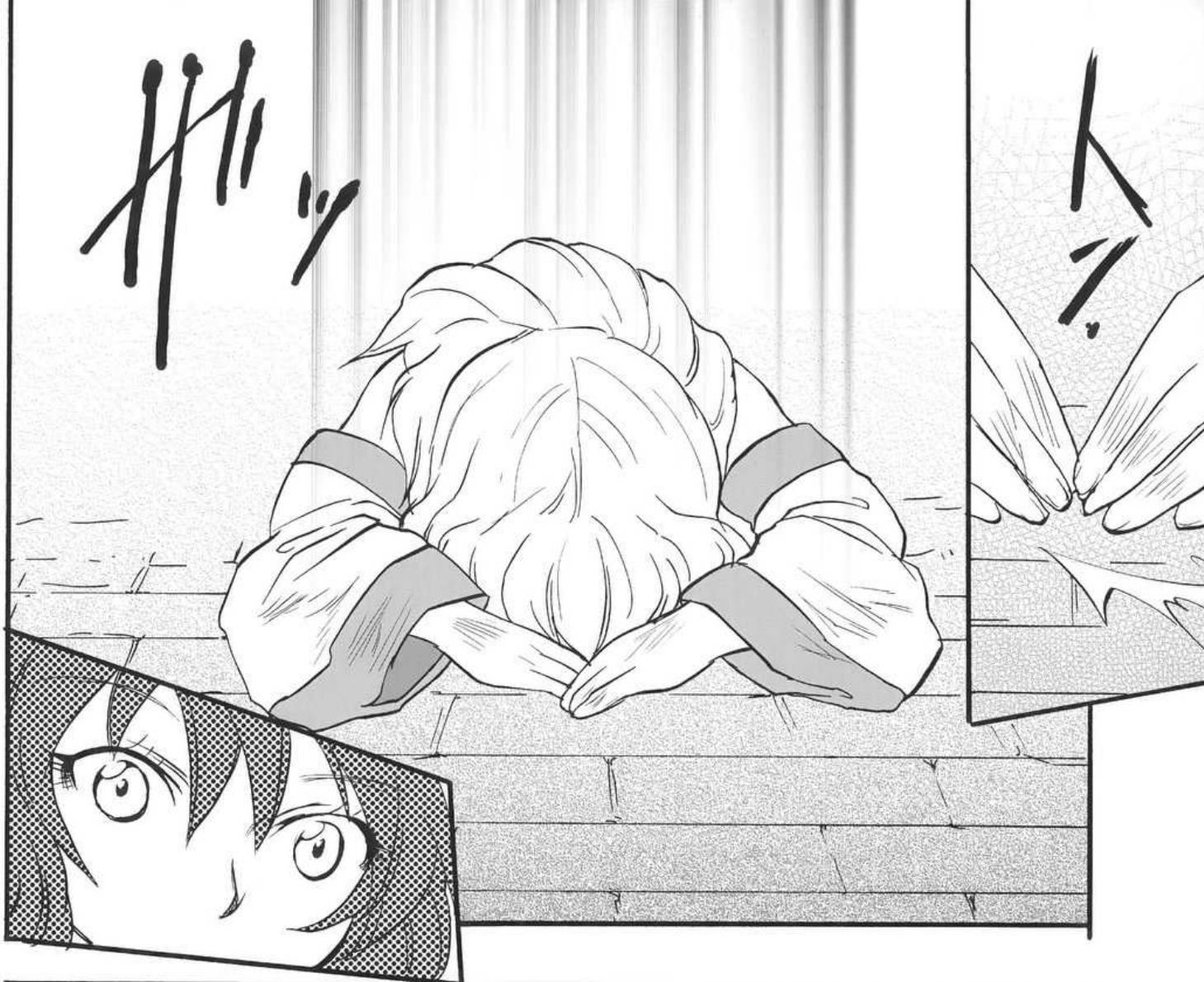
まあ
あいつはそれもよしと
受け入れているがな

私もいざれは
この体を維持する
力も無くなる

神奈子様は：

か

だが悲しむ事はない
： そ う だ な
早風になつて
苗の傍に居よう



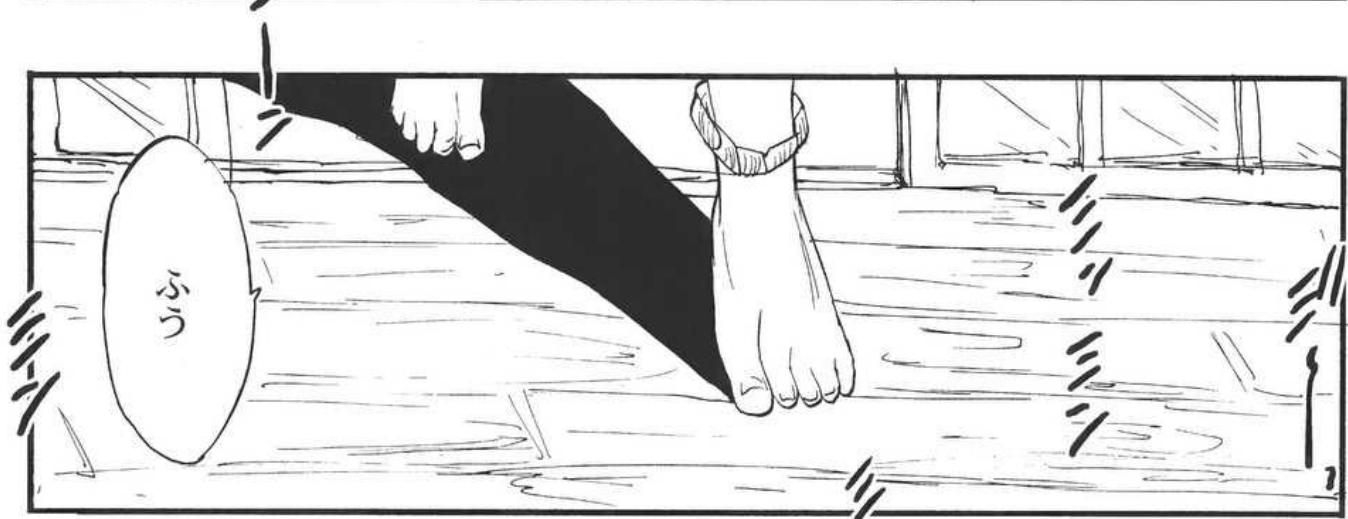
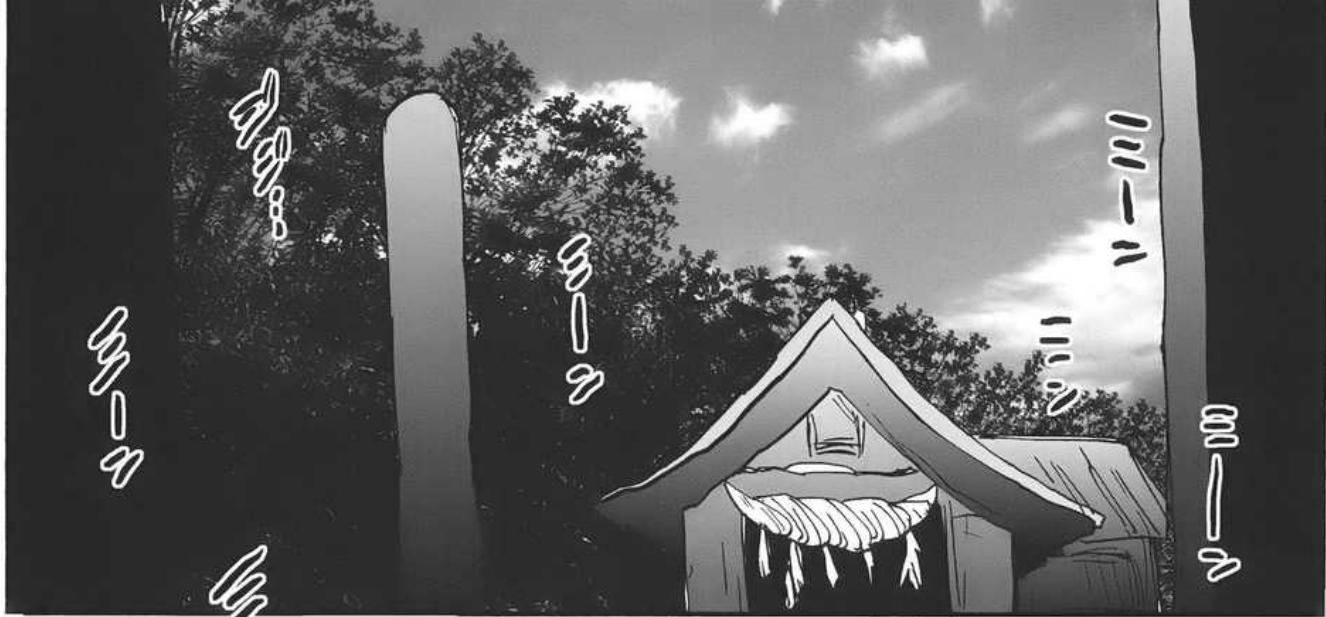
風祝ではなく
東風谷早苗
として――

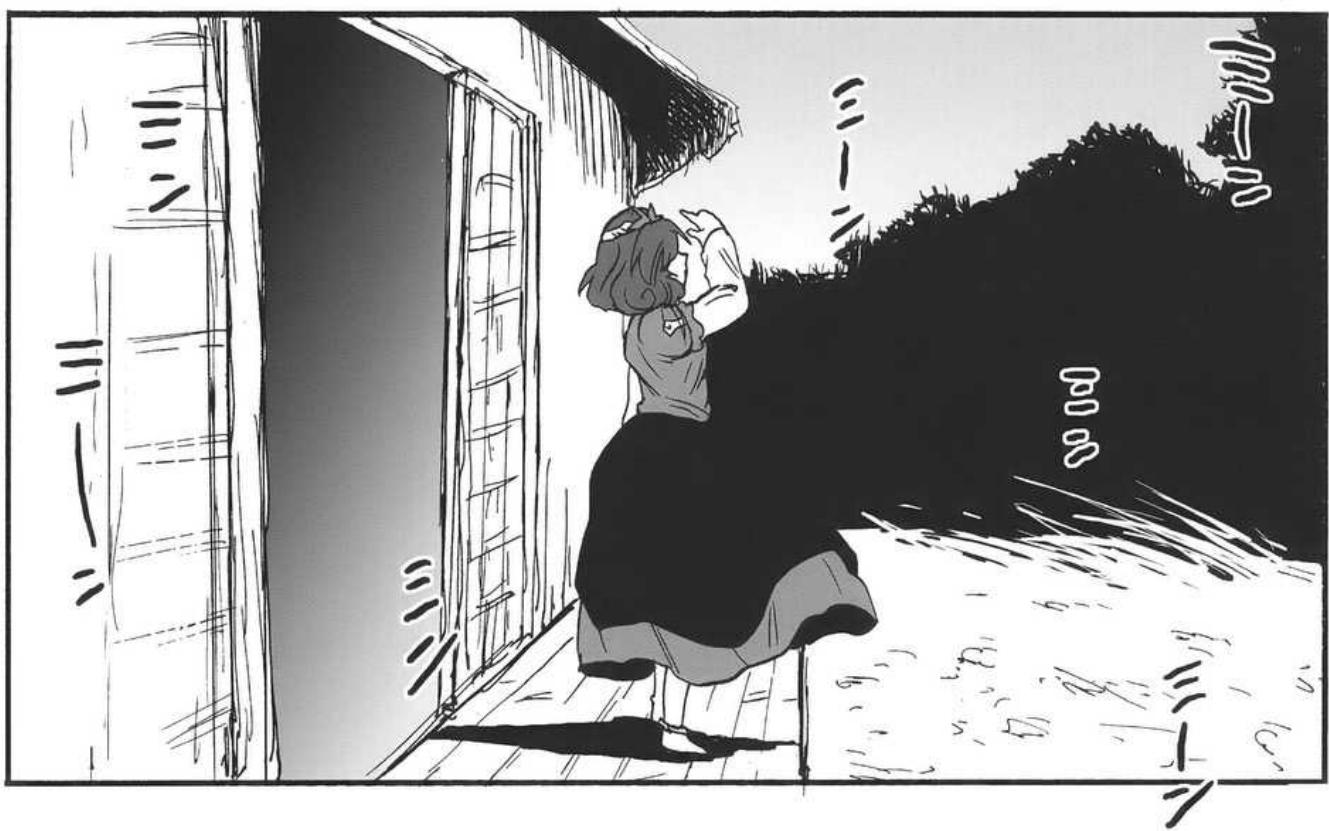
お願いです
生きてください

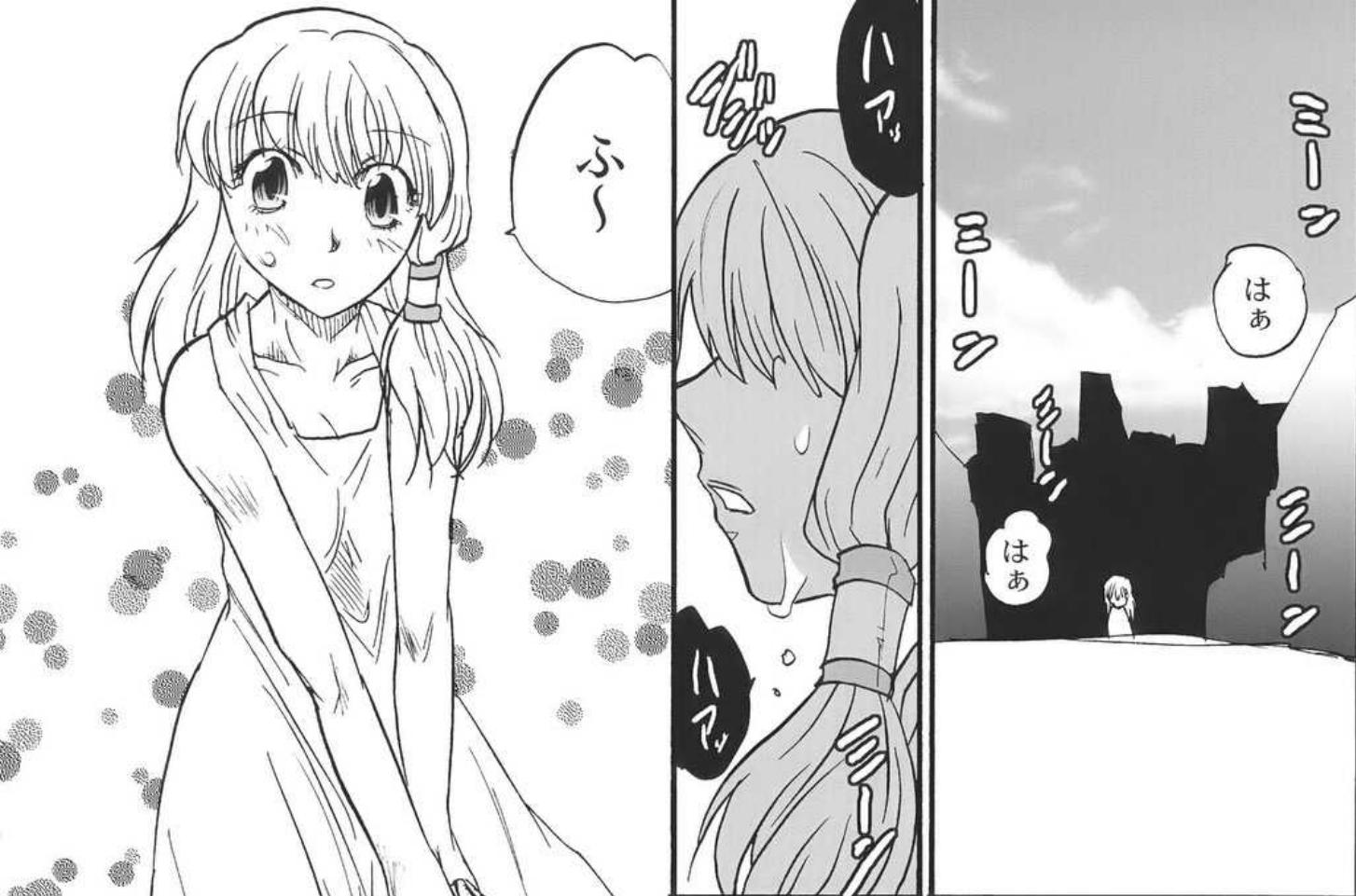
神奈子様――！



風が吹くとき











幻想となるモノは

幻想に往けばいい



それって
どういう
：

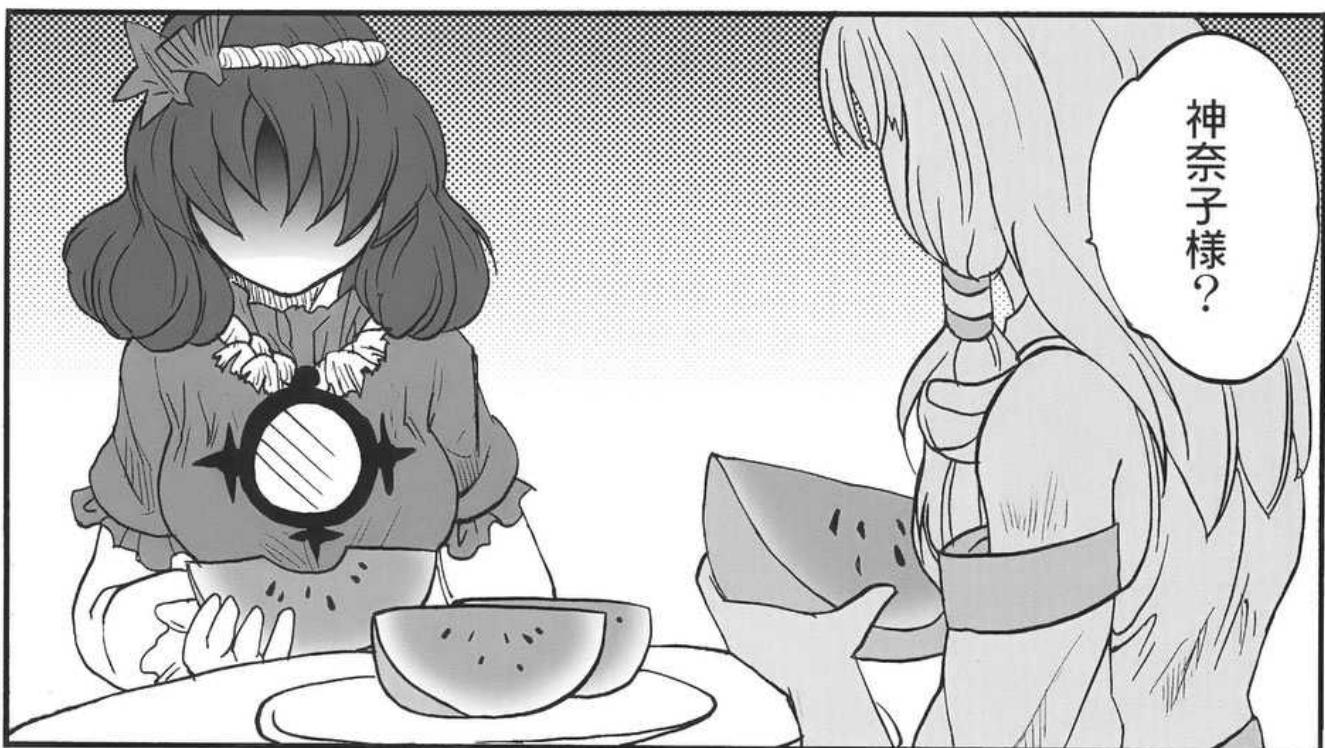
え？

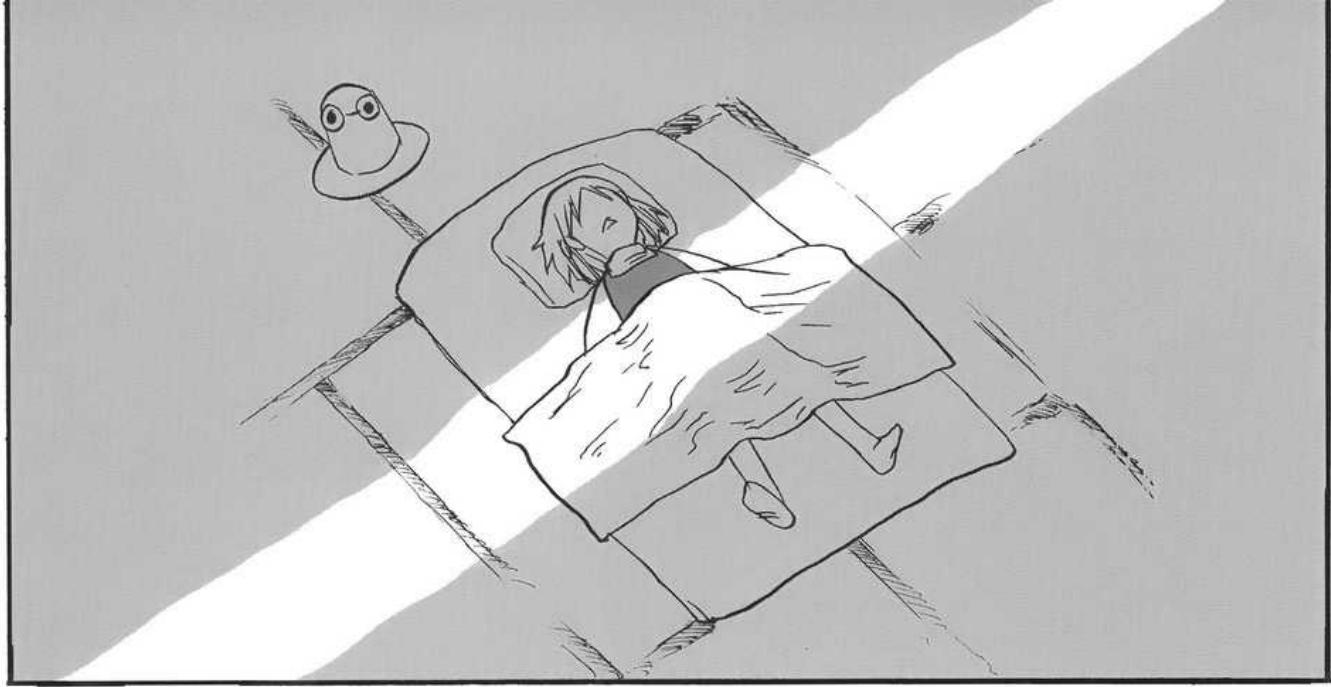
げん
…

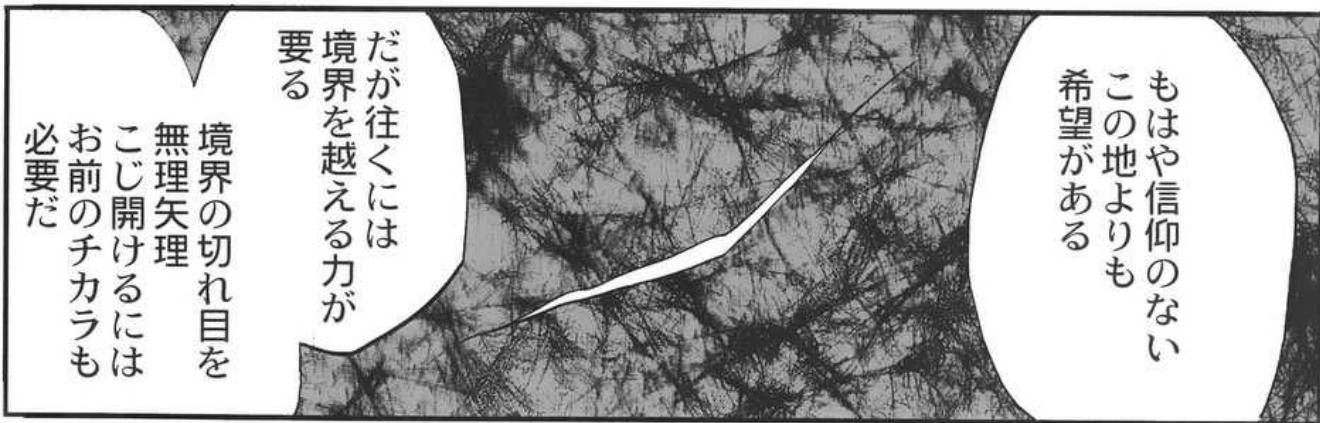














いいさ
くれてやる

だが

人同士の国取りとは
別物だということを
覚えておくがいい

信
タ
集
め
よ
う

あーうー

その後――

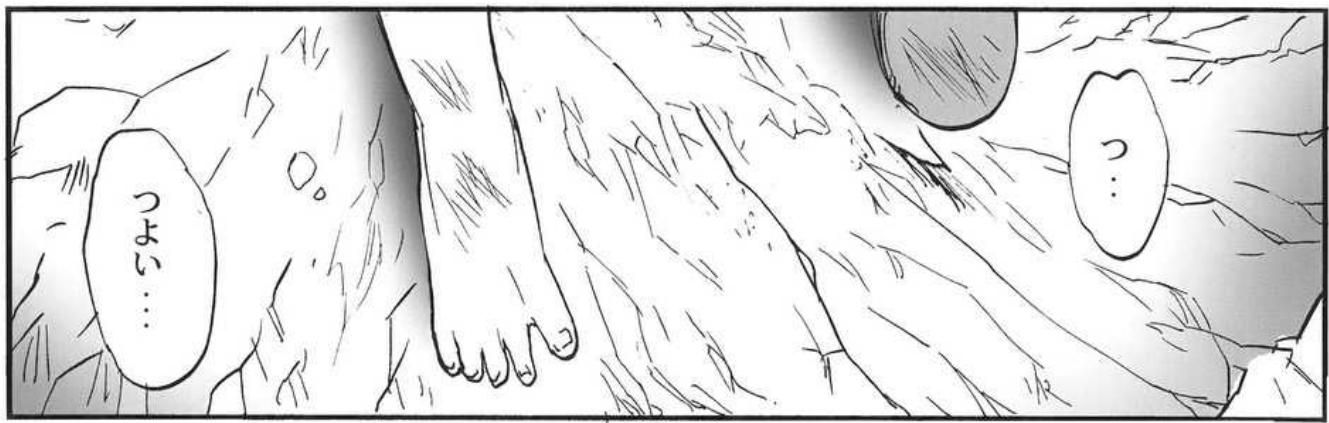






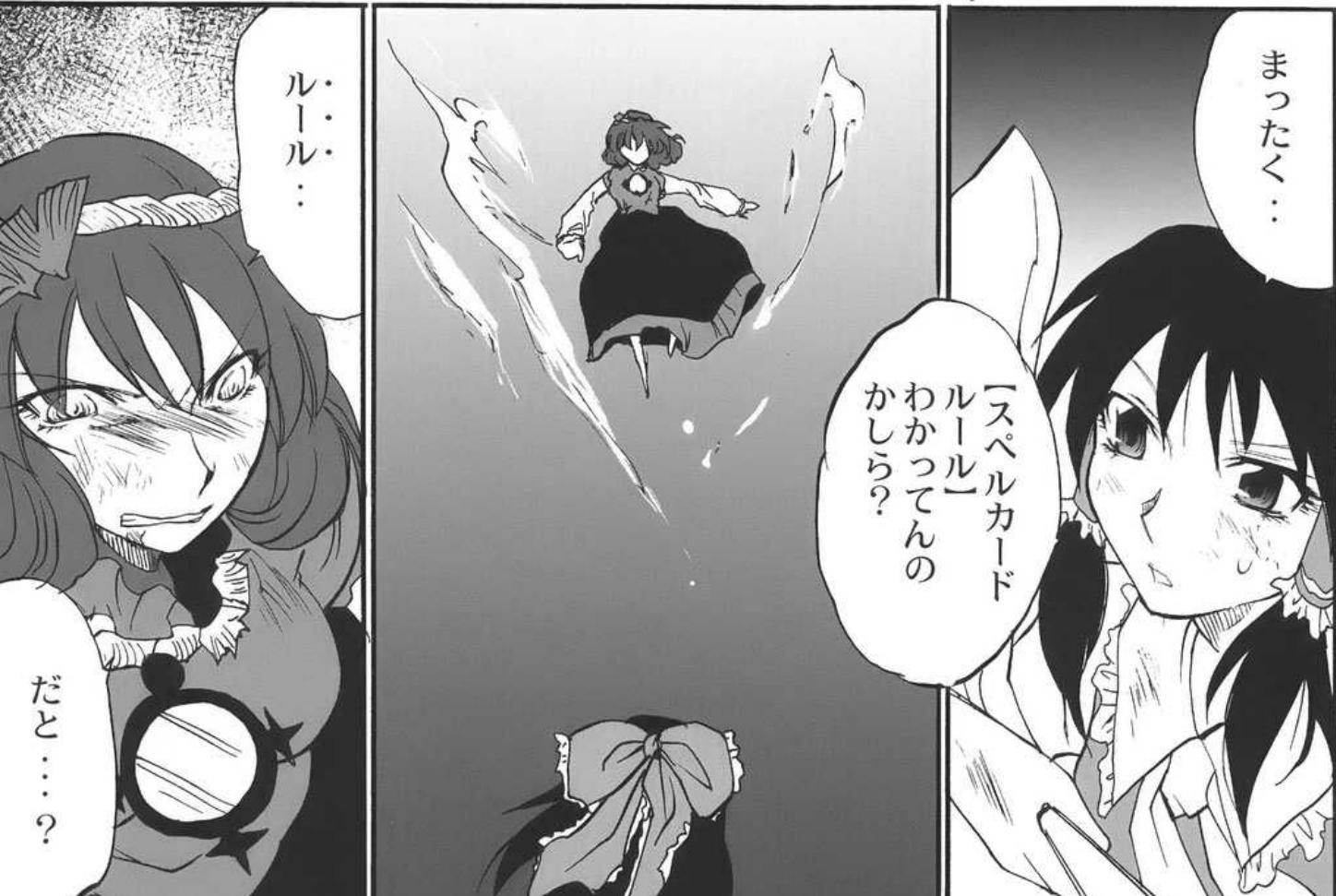
風が吹くとき







夢符 二重結界



命を賭けた
戦いに

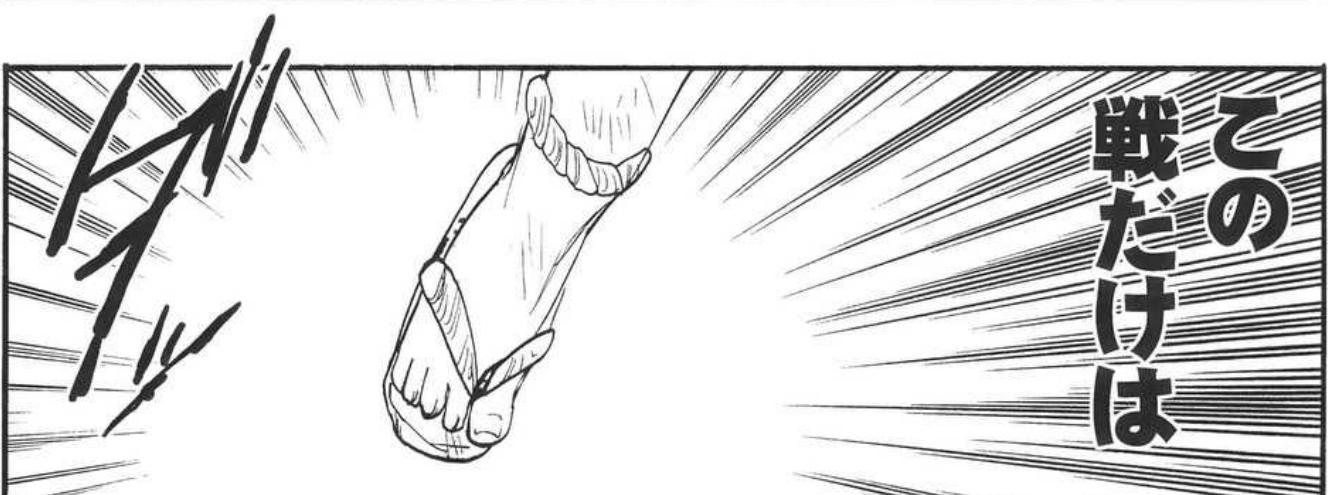
そうだ
この戦いは

前のような
自分だけの
モノでは
ない

ルールなど
あるものか！



この
戦だけは



負けられない

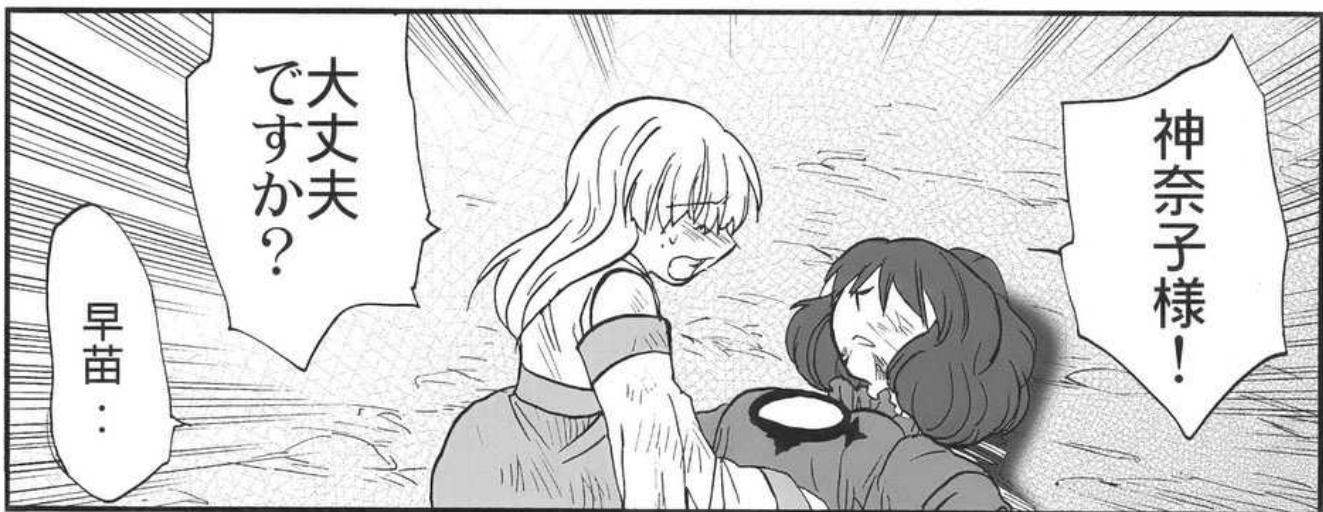




なぜ
…











は……つはは
そうか……！



神奈子様？

嗚呼また諫訪子に
奢められるな

あははツ

これでよい……！これで：
ハハツ：よかつたのだ……つ

ル・ル・ルか……ああ：
そうだつたな……ハハハ……ツ



……いない：



神奈子様：





こんにちは。ちゅんざんです。

今回はすごい妄想を働かせて風神録を神奈子ベースで描いてみました。
ちょっと（どころじゃない）いっぱいいっぱいな感じに描いちゃつてますが
一家の一大事に立ち上がったオカンの奮戦記として見ていただければと。
真・オカンは諏訪子ですがね！

またお会いできたら幸いです。

ちゅんざん拝

それでは最後はお祭り騒ぎで。

：おくづけ：

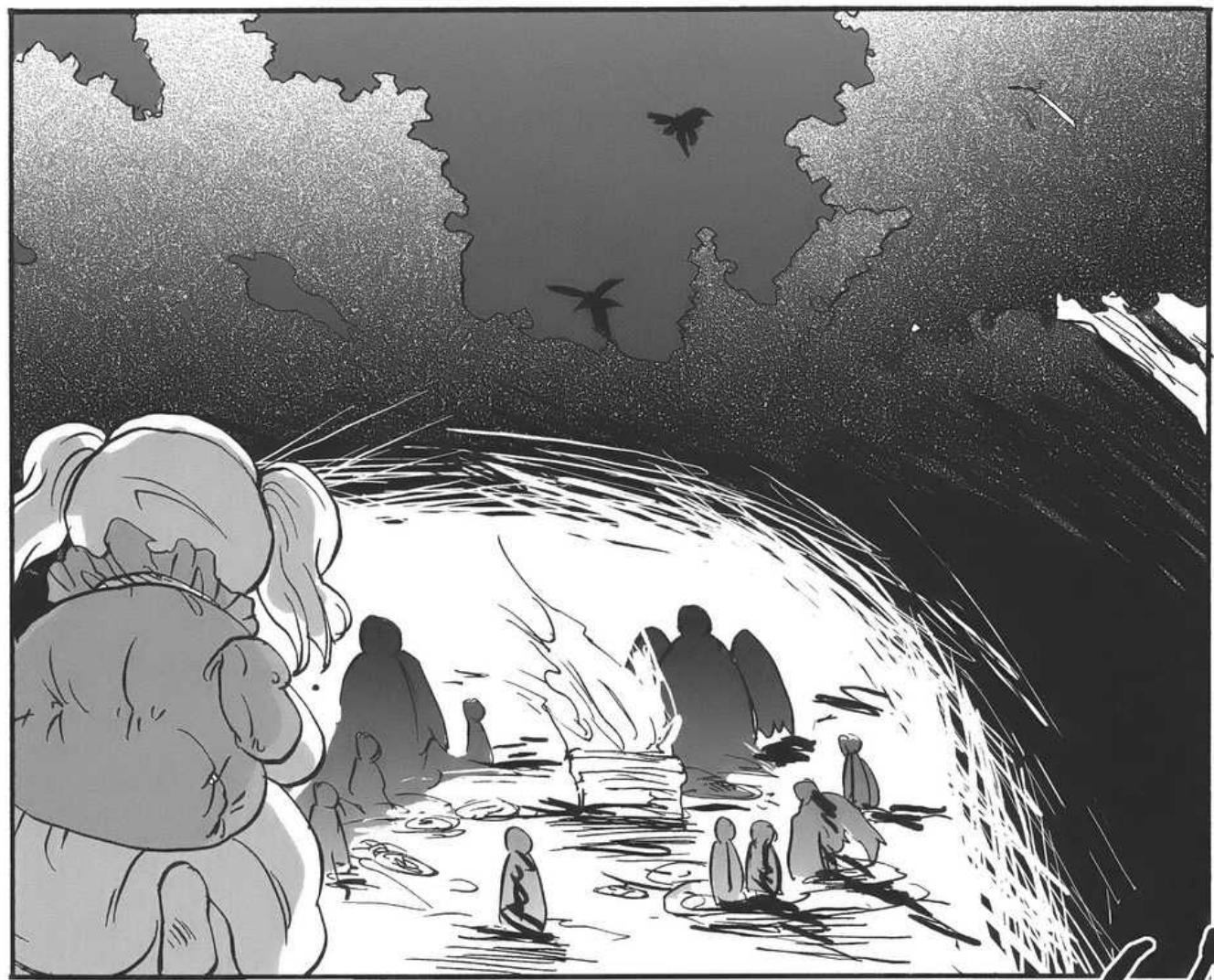
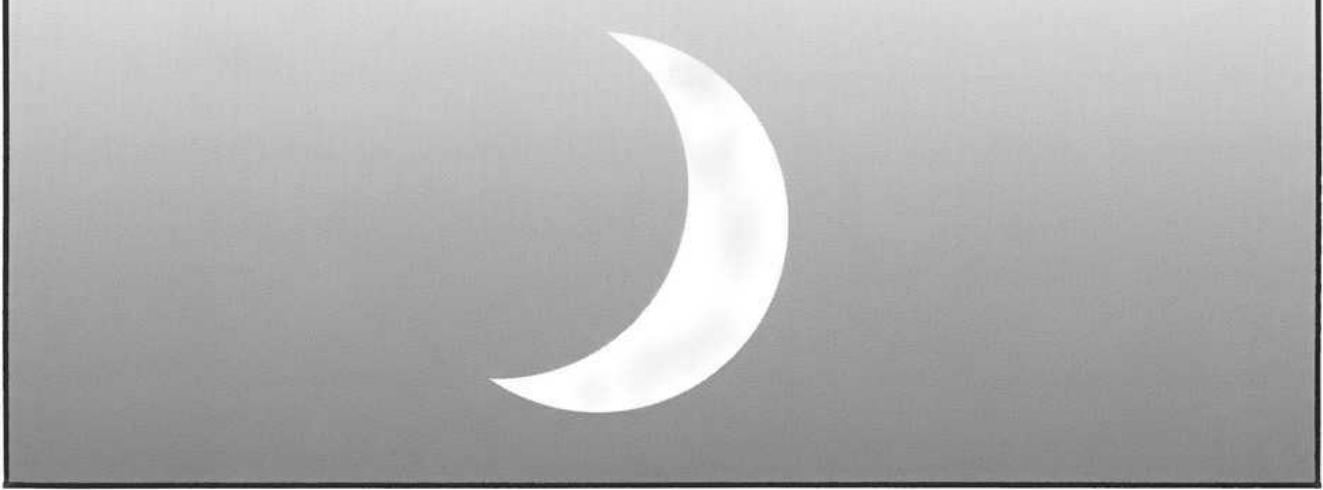
発行：ギガメーカー

発行日：2008年10月5日

印刷：サンライズ

<http://www8.ocn.ne.jp/~dejigiga/>
chunzabi@proof.ocn.ne.jp

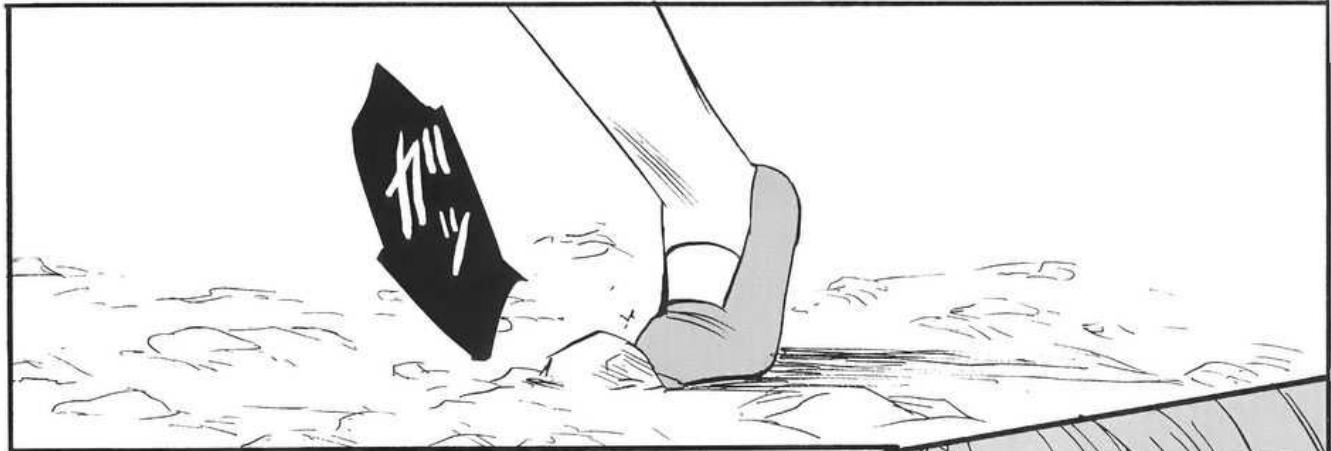
この本はサークル「上海アリス幻樂団」の東方風神録の二次創作です。

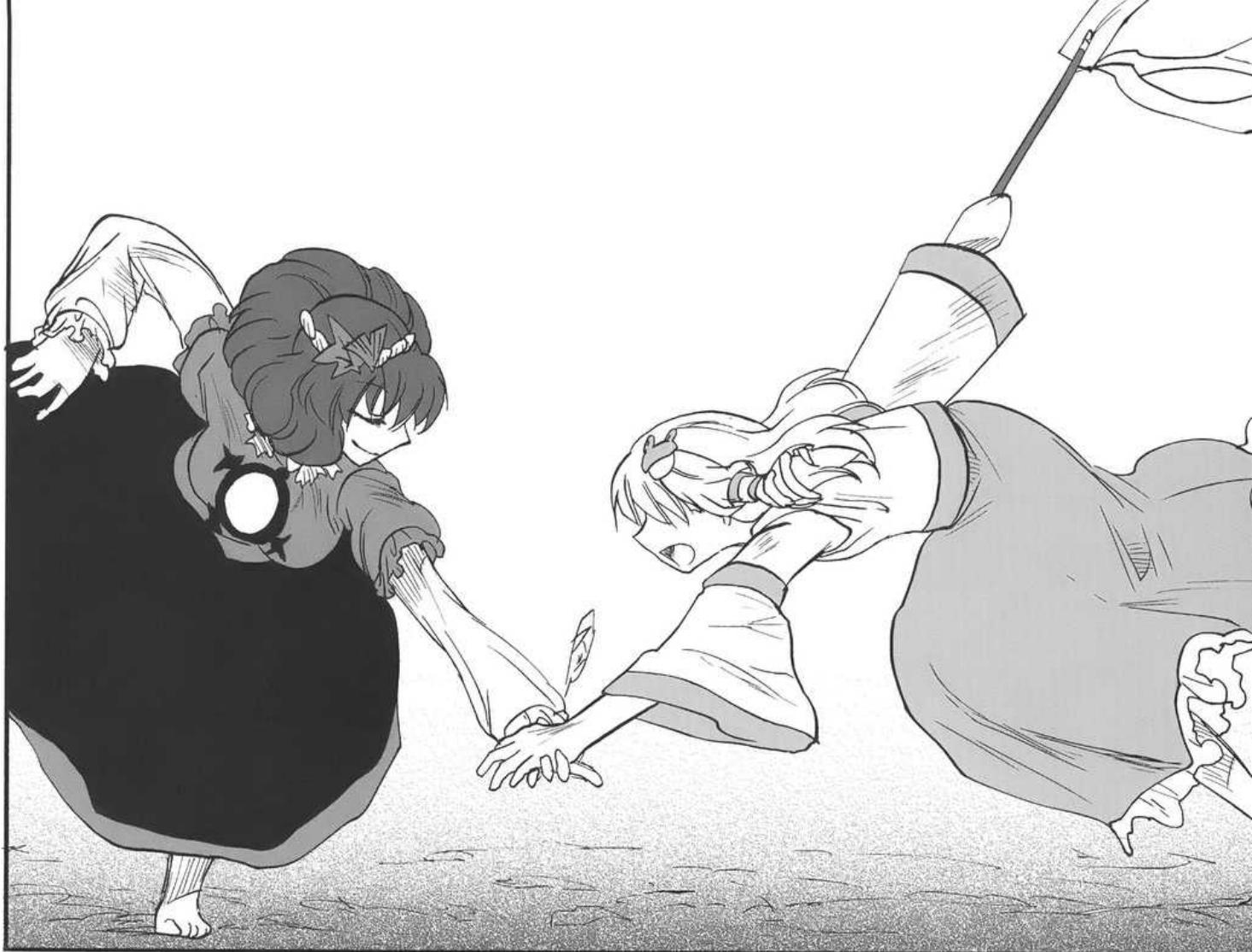


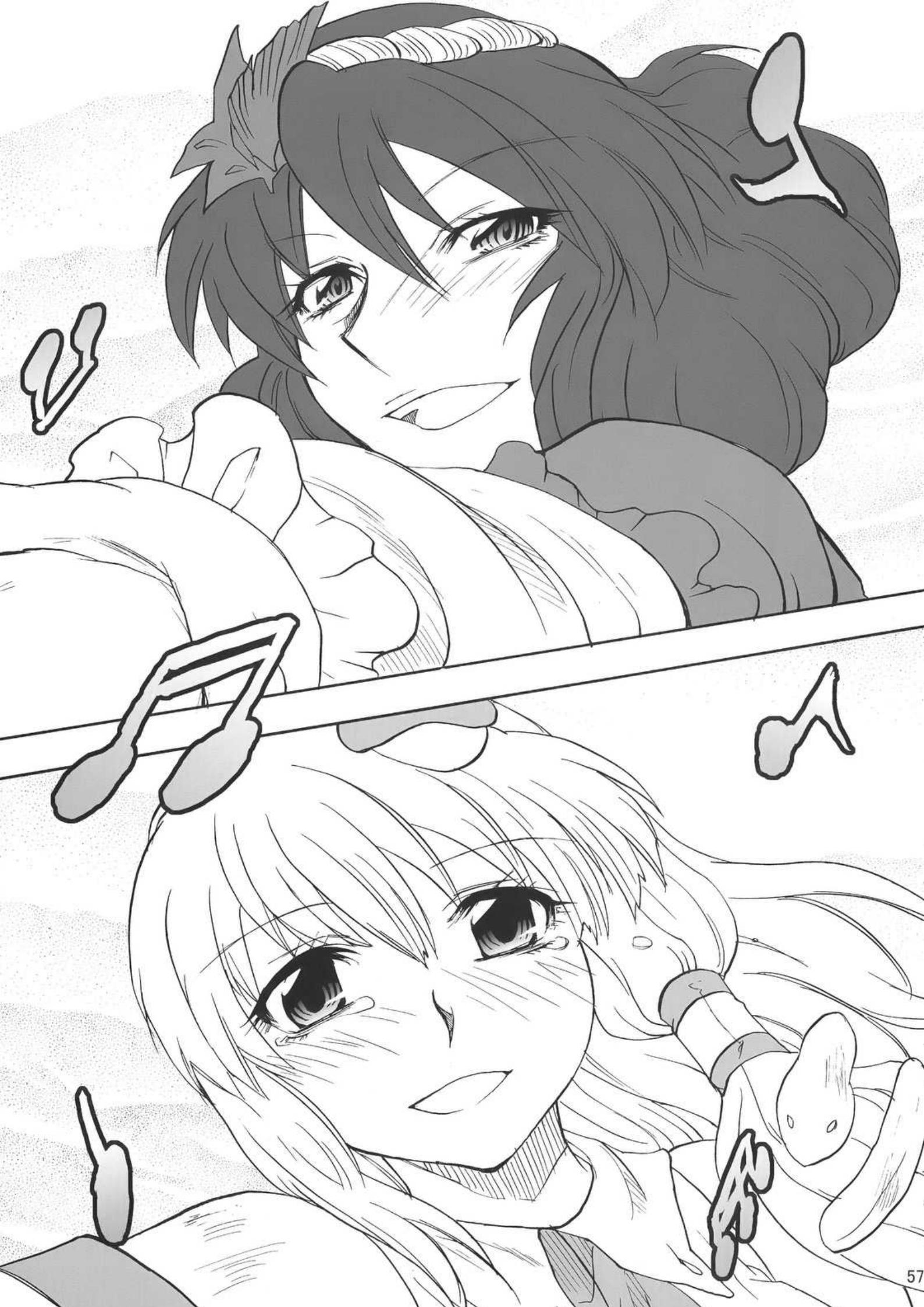






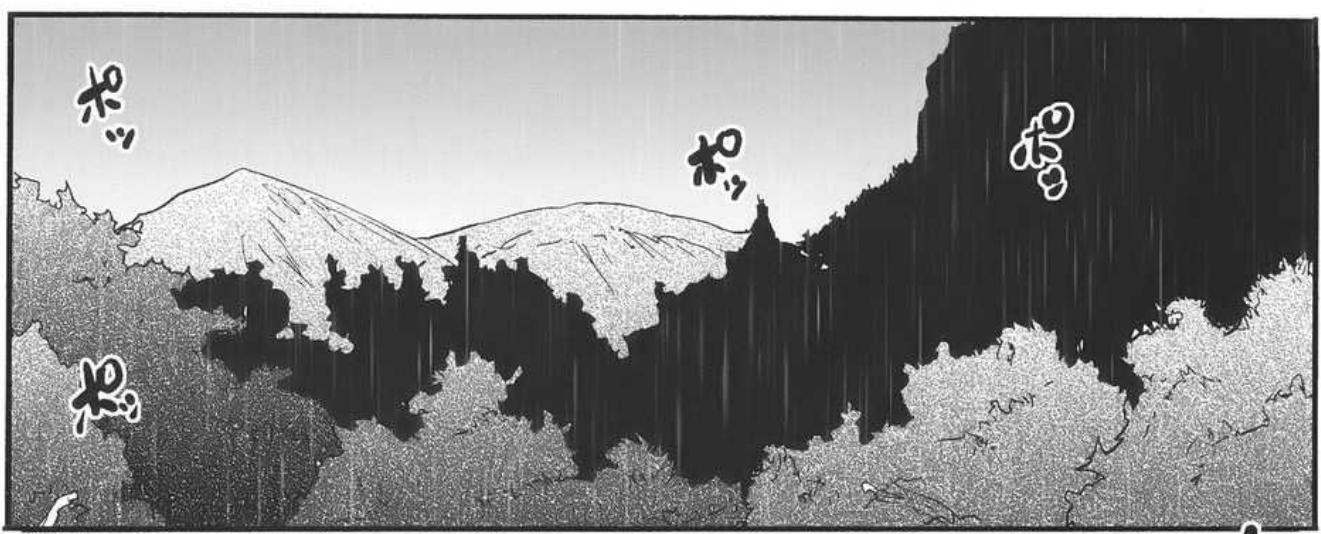
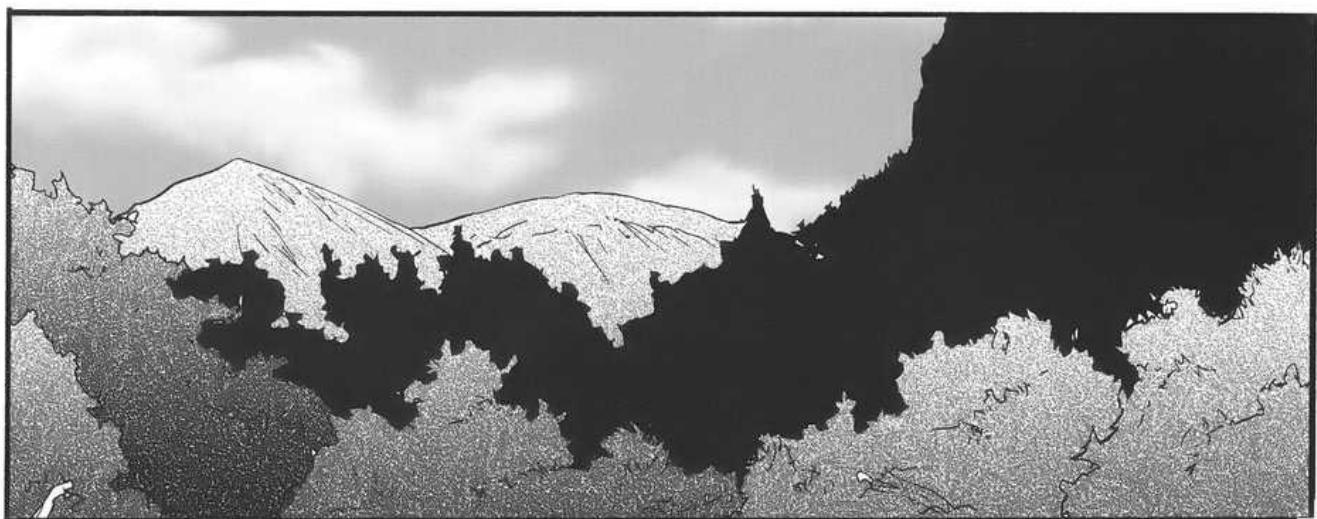


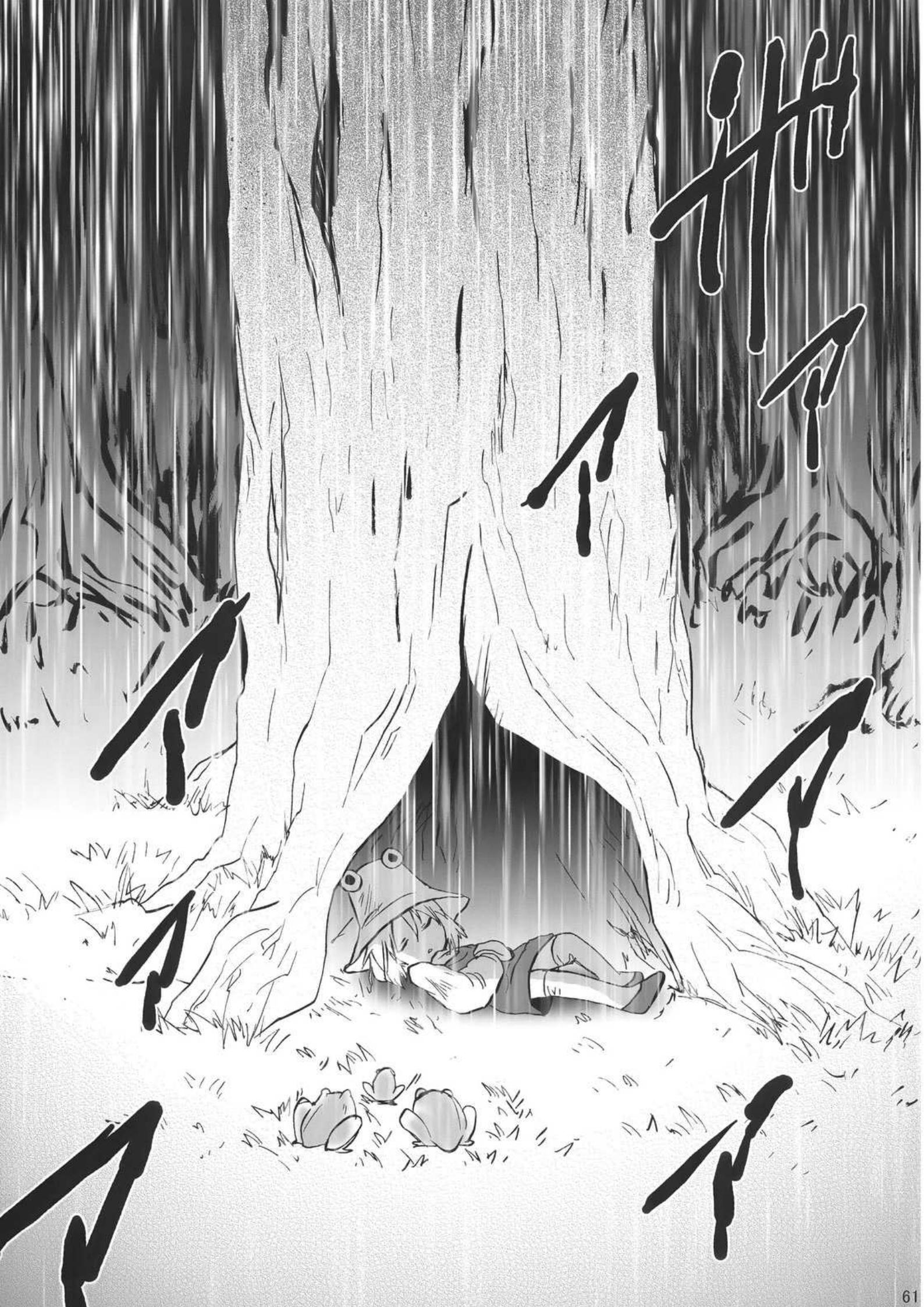














20081005
ギガメーカー

